

## 気候情報

### 2022年9月の日本の天候

- 気温は北・東・西日本で高かった
- 降水量は沖縄・奄美でかなり多かった
- 日照時間は北日本日本海側でかなり多かった

#### 9月の天気概況

北日本では、高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、北日本日本海側の月間日照時間はかなり多かった。東・西日本では、上旬は前線や湿った空気、台風第11号の影響を受けやすく曇りや雨の日が多かった。中旬の終わりは台風第14号の影響で大雨や大荒れとなった所があり、下旬の前半は台風第15号の影響で東日本太平洋側を中心に記録的な大雨となった所があった。沖縄・奄美では、上・中旬に台風第11号、台風第12号、台風第14号の影響を受けて曇りや雨の日が多く、大雨や大荒れとなった所があった。

**上旬：**沿海州から千島付近で高気圧の勢力が強く、北海道は高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、北日本日本海側の旬間日照時間はかなり多かった。一方、東・西日本は前線や台風からの湿った空気の影響を受けやすかったため、曇りや雨の日が多かった。台風第11号は8月末から9月上旬前半にかけて沖縄付近で停滞し、大型で非常に強い勢力となって5日から6日にかけて東シナ海を北上した。このため、沖縄・奄美と九州地方、四国地方を中心に、大雨や大荒れとなった所があった。

旬平均気温は、北・東・西日本で高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、沖縄・奄美でかなり多く、東・西日本日本海側と東・西日本太平洋側で多かった。一方、北日本日本海側と北日本太平洋側で少なかった。

旬間日照時間は、沖縄・奄美でかなり少なく、東・西日本日本海側と東・西日本太平洋側で少なかった。北日本日本海側でかなり多く、北日本太平洋側で多かった。

**中旬：**北日本は、高気圧と低気圧が交互に通過して、天気は数日の周期で変化した。東日本は、旬の中頃まで高気圧に覆われやすく晴れた所が多かった。西日本は、旬の後半を中心に台風や湿った空気の影響を受けやすく、旬降水量が多かった。沖縄・奄美は、旬のはじめに台風第12号、旬の終わりに台風第14号が接近したため、旬降水量はかなり多かった。台風第14号は18日に鹿児島県に上陸し、特別警報が発表された。19日から20日にかけて山陰から東北地方を通過したため、西日本から東北地方にかけて大雨や大荒れとなった所があった。

旬平均気温は、北・東・西日本でかなり高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、沖縄・奄美でかなり多く、西日本日本海側と西日本太平洋側で多かった。北・東日本日本海側と北・東日本太平洋側では平年並だった。

旬間日照時間は、北・東日本日本海側と東日本太平洋側で多かった。一方、沖縄・奄美で少なかった。西日本日本海側と北・西日本太平洋側では平年並だった。

**下旬：**北日本では、24日に前線が通過した影響でまとまった雨となったほかは、高気圧に覆われて晴れた日が多かった。東・西日本では、天気は数日の周期で変化した。太平洋側を中心に高気圧に覆われて晴れた日が多かった。

旬平均気温は、全国で高かった。

旬降水量は、北・東・西日本日本海側、西日本太平洋側、沖縄・奄美で少なかった。一方、東日本太平洋側で多かった。北日本太平洋側では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側、北・東・西日本太平洋側、沖縄・奄美で多かった。東・西日本日本海側では平年並だった。

#### 9月の気候統計

**月平均気温：**北・東・西日本で高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

**月降水量：**沖縄・奄美でかなり多く、西日本日本海側と東・西日本太平洋側で多かった。一方、北日本日本海側と北日本太平洋側で少なかった。東日本日本海側では平年並だった。

**月間日照時間：**北日本日本海側でかなり多く、北日本太平洋側で多かった。一方、西日本日本海側と沖縄・奄美で少なかった。東日本日本海側と東・西日本太平洋側では平年並だった。

(気象庁大気海洋部観測整備計画課)

—— 9月の記録 (1位更新のみ、タイ記録含む) ——

- ・月平均気温の高い方から (°C)  
潮岬 (和歌山県) 25.9
- ・月間日照時間多い方から (h)  
旭川 (北海道) 196.0

#### 2022年9月の平年差 (比) 図

